

へきけんニュース

北海道教育大学へき地教育研究センターニュース第40号

2008年3月25日発行 第40号

北海道教育大学へき地教育研究センター
〒068-8642 岩見沢市緑が丘2丁目34番地
TEL:0126-32-0208 FAX:0126-32-0259
E-mail hekiken@iwa.hokkyodai.ac.jp
http://reiw.iwa.hokkyodai.ac.jp/hekiken

複式学習指導シリーズのストリーミングビデオ配信

本学は、17年度より、文部科学省の特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）に選定された「へき地・小規模校教育実践プログラムの開発 地域と未来を開く教師教育」事業に取り組んでいます。その一環としてへき研センターでは複式学級指導の実際を撮影・編集した映像資料を制作しています。



現在試聴できるコンテンツは「複式学級における学習指導シリーズ」7点のほかに、「小さな学校の子どもたち」/「小さな学校の卒業式」/「小さな学校の学習発表会」など6点、「へき地教育実習の記録」6点、さらにワークショップやフォーラムの記録などがあります。

下記URLにアクセスして、右上にある、へき地教育関連という項目をクリックして下さい。

[URL:stream.hokkyodai.ac.jp/qt/](http://stream.hokkyodai.ac.jp/qt/)

へき地・小規模校教育 Streaming Video

画像をクリックするとビデオの再生がはじまります。

	<p>・複式学級における学習指導～高学年 その4～ 国語（33分）</p> <p>幕別町立駒高小学校（複式3学級）、高学年（5年生1名/6年生3名）、国語の同単元同内容指導の授業、単元は5年「森を育てる炭作り」です。本時の「学習過程」は、学年別指導と同じく4段階（課題把握/課題追究/課題解決/習熟・応用）で構成し、特に課題追究を「一人調べ・一人学習」として重視しています。本シリーズ「高学年その3：算数」と合わせて視聴して下さい。巻末に授業者へのインタビューと学習発表会の「朗読」を収録しています。平成19年10月撮影</p>
	<p>・複式学級における学習指導～高学年 その3～ 算数（25分）</p> <p>士幌町立佐倉小学校（複式3学級）、高学年（5年生5名/6年生3名）、算数の学年別指導の授業です。単元は、5年「小数のわり算」/6年「分数のわり算」。5年生の学習過程（前時のふりかえる：間接指導/つかむ：直接指導/しらべる：間接指導/まとめる：直接指導）を中心に編集しました。間接指導において一人学習の成果を互いに交流し、よりよい方法を考えようとする子どもたちに注目してください。平成19年10月撮影</p>

映像資料のお問い合わせ、DVDご希望については、へき研センター事務室へご連絡下さい。なお、ストリーミングビデオの動作環境においては、教育総合実践センターへご照会下さい。

へき地教育研究センターのホームページをリニューアル



■ センターの研究活動

- ▶ 特色GP事業
- ▶ へき地校体験実習
- ▶ へき研ニュース
- ▶ 複式指導の手引き
- ▶ 紀要
- ▶ その他の刊行物
- ▶ へき研のあゆみ
- ▶ へき地小規模校DB
- ▶ 山村留学関係
- ▶ へき地複式教育研究連盟
 - ▶ 北海道へき複連盟
 - ▶ 上川へき複連盟
 - ▶ 十勝へき複連盟
- ▶ センターの運営
 - ▶ 運営委員・研究員
 - ▶ センター規則
 - ▶ 研究計画申請書
 - ▶ 紀要編集発行要領
 - ▶ 紀要執筆について
- ▶ リンク
 - ▶ 道内
 - ▶ 道外

■ 最新ニュース ■

2007-

- 3-19 紀要『へき地教育研究』62号を掲載しました。道へき・複連情報誌(131号)を掲載しました。上川へき複連盟情報誌「へき地複式教育No.49」を掲載しました。
- 1-31 釧路校の「へき地教育実習」報告会を、2月8日(金)に開催します。17:00~20:00/502講義室/参加無料/問い合わせ=へき研事務室
- 1-29 特色GP事業をリニューアルしました。
- 1-17 紀要『へき地教育研究』62号を刊行。
- 1-7 道へき・複連情報誌(130号)を掲載しました。
- 12-28 上川へき複連盟情報誌「へき地複式教育No.48」を掲載しました。
- 12-14 ワークショップ「考える力の育成をめざす算数複式授業」を、1月12日(土)に開催します。13:00~17:00/釧路校大会議室/参加無料/問い合わせ=へき研事務室
- 12-14 旭川校の「へき地校体験実習」報告会を、12月25日(火)に開催します。9:00~10:30/N307講義室/参加無料/問い合わせ=へき研事務室
- 12-4 「複式指導の手引き」に新着資料2点を掲載しました。
- 12-1 特色GPフォーラム「へき地教育と教師教育」を開催しました。
- 10-31 北海道へき地・複式連盟 19年度要覧を掲載しました。
- 10-25 特色GPフォーラム「へき地教育と教師教育」を、12月1日(土)に開催します。

以下のような項目があります。

へき地校体験実習・・・Flashを使って実習風景を掲載しています。

複式の指導の手引き・・・PDFデータとして掲載しました。ダウンロードして使用することができるようになりました。

紀要・・・ダウンロードして閲覧できます。

へき地・複式教育研究連盟・・・各へき・複連からの情報誌や全道大会等の情報を更新しています。

道内・道外リンク・・・北海道立教育研究所や14教育局、道外の教育センターなどのHPへリンクしています。



その他、季節ごとにバナーを更新するなど工夫をしていますので、是非見てみてください。

URL:reiw.iwa.hokkyodai.ac.jp/hekiken/

紀要『へき地教育研究』第62号の発刊について

『へき地教育研究』第62号を刊行しました。本誌は全教員に配付しておりませんので、ご希望の方はへき地教育研究センター事務室までご連絡ください。当センターホームページでもご覧いただけます。

へき地教育研究 第62号 2007年

目次

論文

- 「へき地教育振興法施行規則」に見るへき地校のとらえ方の変化とへき地の課題
玉井 康之
- へき地指定学校における技術科教育実践の実態調査研究(6)
北海道中央部(道央)地区における中学校の実態調査
阿部 二郎
- 情報教育機器を活用したへき地学校におけるキャリア教育の実践
福島町立福島中学校を例に
鈴木 聖一・松浦 俊彦
- エチオピアへき地における教育開発
複式学級の意義と課題
大津 和子
- 地理学界における地誌学の現状に関する定量的評価
へき地教育への展開の端緒として
宮本 昌幸・武田 泉
- アイヌ語学習・教育用資料の電子化・集積・公開を可能にする
情報ネットワーク構築のための基礎研究
井筒 勝信

資料

How to Instruct for Multi-grade Classes
For freshman or inexperienced teachers

Hokkaido Education Research Institute and Hokkaido University of Education
Translation: International Center, Hokkaido University of Education

へき地教育研究センター活動状況

平成19年度「へき地教育実習」の実習協力校一覧

へき地教育研究センターホームページ

特色GPフォーラム「へき地教育と教師教育」

へき地・小規模校教育ストーリーミングビデオ

「へき地教育研究」編集発行要領・執筆について

へき地教育研究センター運営委員・研究員等

特色GPフォーラム『へき地教育と教師教育』を開催しました

平成19年12月1日(土)、平成19年度特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)フォーラムへき地教育を担う大学サミット『へき地教育と教師教育』を北海道へき地・複式教育研究連盟の後援を得て、札幌市内のホテルで開催し、大学教職員、へき地校関係者、学生等約70名が参加しました。

今回のフォーラムは、へき地教育を地域課題とする五つの大学が一堂に会して、また北海道へき地校から提言をふまえて、教師教育の在り方とその教育効果の交流と検証を図ることを目的として開催されました。

第 部では、山口剛史准教授(琉球大学)、八田明夫教授(鹿児島大学)、村田義幸教授(長崎大学)、豊田充崇准教授(和歌山大学)をお招きし、各大学におけるへき地教育の取り組み等についての報告が行われました。

第 部では、国際交流で来日されたザンビア国立大学のH.J.ムサンゴ教授から同国における複式学級の教育改善についての報告があり、続いて、狩野信也校長(幕別町立途別小学校)、宮下敏校長(士別市立中士別小学校)によるへき地校からの提言がありました。

第 部では、第 部、第 部の報告・提言をふまえて、テーマである『へき地教育と教師教育』について活発な意見交流会が行われました。

今回のフォーラムでは、へき地校での教育実習のあり方、附属学校における複式学級の問題点、大学と実践現場の連携のあり方など多岐にわたる課題が明らかとなりました。今後、へき地教育の実践的カリキュラムの構築など共通課題を通して、当センターおよび、4大学の研究交流をいっそう深めていく確認ができたことは大きな成果です。

I 部

山口 剛史 准教授

八田 明夫 教授

村田 義幸 教授

豊田 充崇 准教授

サプライズ

H. J. ムサンゴ教授

II 部

講師 川前 あゆみ

教職スーパーバイザー 幸村 敏晴

狩野 信也 校長

宮下 敏 校長

III 部